

守口市コミュニティセンター指定管理者制度 総合評価（施設所管課による評価）

【評価対象施設】 中部エリアコミュニティセンター・八雲東コミュニティセンター・北部コミュニティセンター

【指定管理者名】 小学館集英社プロダクション・HCMグループ

【評価対象年度】 令和3年度

【施設所管課名】 コミュニティ推進課

施設のサービス水準の視点 コメント

- ・施設利用率は、中部エリアコミュニティセンターでは、49.9%と前年比8.6%の増、八雲東コミュニティセンターでは、32.1%で前年比2.9%の増、北部コミュニティセンターでは、26.2%前年度比6.6%の増となっている。開館時間の短縮や休館等引き続き新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、利用率は回復しつつある。
- ・施設面に関しては、八雲東・北部コミュニティセンターが利用者アンケートにおいて施設の老朽化のため不満が多くなっているが、引き続き修理・改修・備品の充実等に努めていただきたい。
- ・コロナ禍の中昨年度始めた動画配信の講座数を増やし、また、「守口大根」を含めたなにわの伝統野菜の認知度向上を目指す取組みを行う等新たな取組みを行っていることは評価する。今後も利用者ニーズに合った講座の開催はもちろんのこと、新たな利用者を獲得できるような講座を展開し、施設の利用率アップに努めていただきたい。

収支状況 コメント

コロナ対策により、換気のため冷暖房にかかる費用やコロナ対策用の物品購入による事務用品費の増加等あるものの、黒字経営を行っていることは評価する。

市（施設所管課）による総合評価

- ・施設利用率は、北部コミュニティセンターでは目標の30%に満たなかったものの、中部エリアコミュニティセンターは49.9%と高い利用率になっており、エリア全体の平均で見ると30%を超えていることは評価できる。
 - ・利用者アンケート調査の結果を見るとBレベルであったこと。
- 以上のことからこの評価とした。

総合評価

B

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった